茨城県　産業戦略部　からのお知らせです（2026 年 11 月 13 日号）

◆◇◆◇

《　目　　次　》

1. 【募集】フュージョンエネルギーフォーラム 2026 を開催します！

2. 【案内】11 月 27 日(金)「いばらき脱炭素経営シンポジウム 2026」のご案内

3. 【案内】医工連携のはじめの一歩！「医療業界と企業をつなぐ交流会」参加者募集中！

4. 【案内】シーズ発表会「中小企業が導入しやすい AI と DX」を開催します！

5. 【案内】「第３回生産性向上研究会」開催！（11/20（金）ハイブリッド開催）

6. 【案内】「人口減少時代の地域創生 －デジタルが生み出す地域の未来－」参加者募集中！

7. 【案内】キャリア形成やスキル習得に関する個別相談（無料）のご案内

8. 【募集】「データ分析・AI 活用人材育成講座」受講者募集中！

9. 【参加者募集！】企業向けリスキリングワークショップ（促進編）

10. 【案内】最低賃金 1,136 円以上へ引き上げた県内中小企業等を支援します！

11. 【広告募集】茨城県庁舎（行政棟）内広告募集中！

12. 【案内】事業者による「合理的配慮の提供」をお手伝いします！

13. 【案内】11/10～11/16 はアルコール関連問題啓発週間です！

14. 【案内】「茨城県ひとり親ワークライフ臨時サポート事業」のご案内

15. 【案内】11/21（土）～23（月・祝）開催！「茨城をたべよう収穫祭～秋の大ごちそう博～」について

16. 【案内】従業員の肝炎ウイルス検査について

17. 【案内】（第４弾）『DX ソリューションフェア In KAMISU』開催ご案内

◆◇◆

１．【募集】フュージョンエネルギーフォーラム 2026 を開催します！

フュージョンエネルギーは、次世代エネルギーとして世界的に注目を集めており、2040 年度までに官民合わせて約３兆 1,000 億円の投資が見込まれるなど、関連産業の大きな成長が期待されています。

茨城県では、県内に集積する高度な加工技術や製造技術を有するものづくり企業の強みを活かし、フュージョンエネルギー関連産業への県内企業の参入促進やネットワーク形成に取り組んでいます。

このたび、その一環として「フュージョンエネルギーフォーラム 2026」を開催します。国の政策や研究開発の最新動向、茨城県内企業の参入事例、今後の市場展望をご紹介するほか、会場では参加者同士の交流会も実施します。ぜひご参加ください。

■開催概要
・日　時：2026 年 12 月 1 日（火）13:30～17:00（受付 13:00～）
・場　所：水戸プラザホテル（茨城県水戸市千波町 2078-1）　２階　プラザボールルーム EAST

■プログラム
・フュージョンエネルギー・イノベーション政策～社会実装に向けた最近の取組と国内外の動向～（内閣府／文部科学省）
・フュージョンエネルギーによる発電実証に向けた官民の取組（経済産業省）
・QST 那珂フュージョン科学技術研究所におけるフュージョンエネルギー開発の展望（量子科学技術研究開発機構）
・フュージョンエネルギーの産業化とサプライチェーンの構築について（フュージョンエネルギー産業協議会）
・フュージョンエネルギー分野への参入について（助川電気工業株式会社）
・閉会後、17 時まで会場参加者限定の交流会を開催します。

■参加申込
・方　　法：以下の URL よりお申し込みください。
https://apply.e-tumo.jp/pref-ibaraki-u/offer/offerList_detail?tempSeq=94149
・参 加 費：無料
・対　　象：県内企業、産業支援機関、大学等（学生の方も大歓迎です）
・定　　員：会場 100 名／オンライン 100 名　※ハイブリッド形式（見逃し配信も予定しております。）
・申込期限：2026 年 11 月 26 日（木）17:00

■詳細等は以下の URL よりご確認ください。
https://www.pref.ibaraki.jp/sangyo/kagaku/tyusei/fusion/fusionevent20261201.html

【問い合わせ先】
県産業戦略部　技術振興局　科学技術振興課　量子線利用推進グループ
TEL：029-301-2529　　E-mail：kagaku03@pref.ibaraki.lg.jp

◆◇◆

２.【案内】11 月 27 日(金)「いばらき脱炭素経営シンポジウム 2026」のご案内

「脱炭素で利益は出る？」「他社はどこまで取り組んでいる？」
　そんな疑問をお持ちの皆様、必見です。本シンポジウムでは、国の最新の動向から、
コスト削減や収益向上に直結する先進事例、すぐに使える支援策まで、脱炭素経営のヒントが満載です。
　新たなビジネスの可能性を見つけるきっかけとして、ぜひご参加ください！

＜いばらき脱炭素経営シンポジウム 2026＞
１ 日　時：令和８年 11 月 27 日(金)　14：00～16：40
２ 場　所：ホテルレイクビュー水戸　２階　（茨城県水戸市宮町 1-6-1）
３ 参加者：定員 80 名（県民、企業関係者、行政関係者等）　※参加費無料

【プログラム】
１．基調講演
「地域企業の GX 推進に向けて」
経済産業省 関東経済産業局
国のカーボンニュートラル及び GX に向けた関連施策や企業による先進的な取組事例の紹介。

２．企業の取組事例紹介
「環境と経済に貢献する熱処理」
株式会社日本テクノ（埼玉県蓮田市）
火のない熱処理が貢献する安全、機能、環境、生産性の改善例を解説。
レトロフィットによるイニシャルコストの抑制など脱炭素経営に向けたポイントの紹介。

「CO2 の見える化と意識改革」
株式会社諸岡
再エネ・脱炭素は成長市場ととらえることもできる。自らの CO2 排出量を見える化して機会とリスクを分析し、再エネ商品の開発を推進した経緯を紹介。

「中堅製造業が進める脱炭素の取組」

株式会社 スミハツ
スミハツが取り組む CO_2削減活動や省エネルギー施策、社員参加による改善活動など、実践事例を交えて紹介。

３．脱炭素経営への支援策
「脱炭素経営の第一歩から実践的な取組まで －中小機構の支援メニューをご紹介－」
独立行政法人中小企業基盤整備機構
気軽に使える相談メニューから、中長期の「ハンズオン支援」まで、中小機構が提供する豊富なカーボンニュートラル支援メニューや活用事例を紹介。

◇申込フォーム
https://apply.e-tumo.jp/pref-ibaraki-u/offer/offerList_detail?tempSeq=93895

◇いばらき脱炭素経営シンポジウム 2026 ホームページはこちら（茨城県 HP）
https://www.pref.ibaraki.jp/sangyo/kagaku/kenkyu/20250918.html

【問い合わせ先】
県産業戦略部　技術振興局　科学技術振興課　研究開発推進グループ
TEL：029-301-2499　E-mail：kagaku02@pref.ibaraki,lg.jp

◆◇◆

３.【案内】医工連携のはじめの一歩！「医療業界と企業をつなぐ交流会」参加者募集中！

県では、県北地域を中心としたものづくり企業の新たな事業展開を支援するため、成長分野である医療機器市場への参入を促進する「県北ものづくり企業力強化事業」を実施しています。
このたび、医療機器業界のプレイヤーとものづくり企業、情報サービス企業等とがつながる交流会を企画しました。新たな発想やパートナーシップを得られる絶好の機会ですので、医療機器産業に携わる企業の皆さまも、これからの参入を検討する企業の皆様も、ぜひご参加ください。

■日時　　2026 年 12 月２日（水）14:00～17:05
■会場　　株式会社ひたちなかテクノセンター　３階　研修ホール
■参加費　　無料
■プログラム
14:00～　講演「医療現場のニーズから始める医療機器開発」
　　講師：株式会社メディカルラボパートナーズ 代表取締役 清水美雪 氏
14:35～　パネルディスカッション　☆医療機器分野に関わる生の声を聞けます☆
　　ファシリテータ：清水美雪 氏（株式会社メディカルラボパートナーズ）
　　登壇者：臨床工学技士や看護師等の医療従事者
　　医療機器分野に挑戦中の企業
15:45～　グループ討議　☆登壇者も参加者もみんなでディスカッションします☆
　　テーマ：医療現場の困りごとと自社の技術をつなげてみよう
16:45～　講評
16:50～　名刺交換会
■チラシ　https://www.htc.co.jp/support/kenpoku/info/261.html
■申込　　下記参加申込フォームよりお申込みください
　　https://forms.gle/nqN6cPfaUN5qf5Dw9
■申込締切　2026 年 11 月 18 日（水）

【問い合わせ先】
県産業戦略部 技術振興局 技術革新課 術革新支援グループ
TEL　029-301-3579　　E-mail　gijutsu@pref.ibaraki.lg.jp

◆◇◆

４.【案内】シーズ発表会「中小企業が導入しやすい AI と DX」を開催します！

県、ひたちなかテクノセンター及びいばらき中小企業グローバル推進機構は、県内企業等の皆様と大学・研究機関との技術交流の場として「シーズ発表会」を開催します。
今年度は、「中小企業が導入しやすいAIとDX」をテーマに、大学発の先端技術や産学連携によるDX推進事例をご紹介します。
生成AIの活用方法や建設DX、デジタルマーケティングなど、中小企業の皆様が現場で活用できる実践的な内容となっております。生成AIを身近な業務にどう取り入れるか、大学の研究成果をどう自社の強みに変えるかについて、具体的なヒントが得られる機会です。AIやDXの活用をご検討中の皆様、ぜひご参加ください。

【 日　時 】令和８年１１月２７日（金）14：00～16：00
【開催場所】株式会社ひたちなかテクノセンター
【 対　象 】県内企業、支援機関等
【 参加費 】無料
【 定　員 】（先着順）会場60名
【申込締切】11月20日（金）
【講演内容】
１．研究/技術講演１：「中小企業が導入しやすい大学発AI技術」
　～身近な業務から始める生成AI活用～
　講師：茨城大学 応用理工学野 情報科学領域　教授 新納 浩幸 氏
２．研究/技術講演２：「協調領域が変える土工事自動化の未来」
　～建設DXによる業界構造と中小企業への期待～
　講師：筑波大学 システム情報系 情報工学域　教授 永谷 圭司 氏
３．研究/技術講演３：「産学連携でのDX支援の取組みについて」
　～デジタルマーケティング伴走支援による中小企業経営～
　講師：常磐大学 総合政策学部 経営学科　准教授 奥野 辰広 氏
【 主　催 】茨城県、株式会社ひたちなかテクノセンター、
　　公益財団法人いばらき中小企業グローバル推進機構

【詳細・申込】
■下記URLより詳細をご確認いただき、お申込みください。
https://www.htc.co.jp/oi-sup/info/144.html（締切：11月20日(金)）

【問い合わせ先】
株式会社ひたちなかテクノセンター　企業支援部　経営基盤支援グループ
茨城県特許流通コーディネーター　川野辺
茨城県ひたちなか市新光町38
TEL：029-264-2242　　E-mail：kiban@htc.co.jp

◆◇◆

５.【案内】「第３回生産性向上研究会」開催！（11/20（木）ハイブリッド開催）

新たなビジネスツールとして期待されるAIやIoT等のデジタル技術の活用を促進するため、当センターでは、今年度から「生産性向上研究会」を立ち上げ、中小企業等の生産性向上の実現に向けた支援に力を入れています。
第３回生産性向上研究会は、デジタル技術導入に向けて伴走支援する企業の取組紹介や、セキュリティ業界のトップランナーであるトレンドマイクロ株式会社をお迎えし、AI時代におけるビジネス推進のための『攻めのセキュリティ』について、講演いただきます。
AI・IoT等デジタル技術やセキュリティにご興味のある方は、ぜひご参加ください！

▽詳細・お申込みはこちらから！（11月18日（水）17時締切、参加費無料）
・次のURLをご確認ください。（当センターHP）
　https://www.itic.pref.ibaraki.jp/infolist/studygroup/info-20261102-3/

▽第３回生産性向上研究会の概要
【対象】AIやIoT等デジタル技術やセキュリティに興味のある方
【日時】2026年11月20日（金）10:00～16:00　（途中参加、途中退室可）
【場所】茨城県産業技術イノベーションセンター及びオンライン
　　・茨城県産業技術イノベーションセンター　研修交流センター第１研修室

・オンライン（Zoom）

【内容】

○デジタル技術導入に向けて伴走支援する企業の取組紹介

・デジタル技術を活用した見積作成業務の効率化、在庫管理と仕入れの最適化など

○講演　『ビジネス推進のための攻めのセキュリティ』

講師　　トレンドマイクロ株式会社　安元 正和 氏

※共催　いばらきフィジカルAI産業創出コンソーシアム、茨城県DX推進ラボ

○生産性向上研究会会員企業のシーズ紹介や当センター職員によるAI活用事例紹介など

【問い合わせ先】

茨城県産業技術イノベーションセンター

技術支援部　IT・マテリアルグループ　担当：西本・青木

TEL　029-293-8575　　E-mail: it_material2（●）itic.pref.ibaraki.jp

※迷惑メール防止の為、「●」を「@」に書き換えてご送信ください。

◆◇◆

６.【案内】「人口減少時代の地域創生 －デジタルが生み出す地域の未来－」参加者募集中！

茨城県では、茨城大学、茨城産業会議と連携し、2007年から毎年、３者共催による講演会を開催しています。

今年度のテーマは『人口減少時代の地域創生 －デジタルが生み出す地域の未来－』です。

無料でどなたでも参加いただける講演会ですので、是非ご参加ください。

※事前登録が必要です。

【開催概要】

◆日時

2026年12月１日（火）13:30～16:00

◆場所

水戸京成ホテル（水戸市三の丸１丁目４－73）

◆プログラム

13:00～　開場

13:30　　茨城大学長あいさつ

13:35～　パネリスト発表

・大城 靖彦氏（茨城県産業戦略部技術振興局技術革新課 技佐）

・齋藤 宣之氏（株式会社日立製作所 社会協創イノベーション事業統括本部 サステナブルソサエティ事業創生本部 本部長兼 ひたち協創プロジェクト推進本部 協創推進室 室長）

・鈴木 智也氏（茨城大学応用理工学野 教授）

15:05～　パネルディスカッション

（パネリスト、ファシリテーター：茨城大学 原口 弥生　社会連携センター長）

▸詳細はこちらから

https://www.scc.ibaraki.ac.jp/event/10860.html/

【問い合わせ先】

茨城大学社会連携部社会連携課

TEL：029-228-8585　　E-mail：chiikirenkei(a)ml.ibaraki.ac.jp

※(a)を@にご変更の上、お送りください。

◆◇◆

７.【案内】キャリア形成やスキル習得に関する個別相談（無料）のご案内

昨今、働き方や産業構造が大きく変化する中で、自身の強みや経験を見つめ直し、将来に向けて必要な知識やスキルを身に付けることの重要性が高まっています。

県では、茨城県民の方を対象に、国家資格を持つキャリアコンサルタントが、一人ひとりの状況や目標に応じて、キャリア形成やスキル習得に関する無料相談サービスを実施しています。

「自分に合った仕事や働き方を考えたい」、「どのような知識やスキルを身に付ければよいか分からない」、「将来に向けて新たな一歩を踏み出したい」とお考えの方は、ぜひご活用ください。

詳細はこちらから↓
URL：https://ibaraki-rs.jp/suggestion/adviser/

【問い合わせ先】
県産業戦略部 産業人材育成課 人材育成グループ
TEL 029-301-3653 E-mail rousei4@pref.ibaraki.lg.jp

◆◇◆

８.【募集】「データ分析・AI 活用人材育成講座」受講者募集中！

茨城県では、県内企業の生産性向上を目指し、企業人のリスキリングを推進するため、「データ分析・AI 活用人材育成講座」を実施しています。
本講座は、e ラーニング（オンデマンド配信）を中心に、時間や場所を選ばず、自分のペースで学習できます。共通基盤 e ラーニングで、生成 AI の基本や業務課題の整理方法など、AI・データ活用の基礎を学び、その後、実務や目的に応じて、３つのテーマ別コースで実践的なスキルが学べます。

・Ａコース　数字の見える化（経営ダッシュボード）
Power BI を活用した経営ダッシュボードの作成、集計作業の自動化

・Ｂコース　データによる原因分析と予測（機械学習）
機械学習を活用した不具合の原因分析、品質管理、需要予測

・Ｃコース　AI 自動化・社内便利ツール開発（生成 AI・アプリ）
生成 AI や Python などを活用した社内向け AI アシスタントや業務自動化ツール

質問・サポート体制やフォローアップ勉強会もご用意していますので、AI やデータ分析をこれから学びたい初心者の方も、ぜひご参加ください。

【申込情報等】
・申込み期限：2027 年１月 15 日（金） 期限を延長しました！
e ラーニング受講期間：2027 年３月 12 日（金）まで

＼申込みはこちらから／
https://datamix.co.jp/lp/ibaraki-dx2026/
・受講料：30,000 円（税別）
※いばらきリスキリング推進宣言企業の方は半額（15,000 円）でご受講いただけます。
いばらきリスキリング推進宣言についてはこちら↓
https://ibaraki-rs.jp/promotion/declaration/
【対象者】
・茨城県内企業に在籍する従業員・経営者
・県内拠点の個人事業主

【問い合わせ先】
県産業戦略部　産業人材育成課　人材育成グループ
TEL：029-301-3653　E-mail：rousei4@pref.ibaraki.lg.jp

◆◇◆

9.【参加者募集！】企業向けリスキリングワークショップ（促進編）

リスキリングの取組を導入しているものの、「社内に十分に浸透していない」、「一時的に盛り上がったが継続しない」等の課題を抱えていませんか？また、「自分は関係ない」と感じている社員への働きかけに悩む声も多く聞かれます。
本ワークショップでは、社内での学びを浸透させる具体的な方法を紹介するとともに、担当者任せにしない、全社的にリスキリングを広げていくための実践的な手法を解説します。リスキリングを一過性の取組で終わらせず、組織全体に定着させ、継続的な成果につなげるためのヒントをお伝

えします。
「『学び合う職場』を実現する 50 のツボ」を知りたい方、ぜひご参加ください。

事前申し込みが必要です。当日のタイムテーブル、お申込等、詳しくは以下の HP をご確認ください。
https://www.sekisho-career.co.jp/event/R8reskilling_kigyo/

●企業向けワークショップ（促進編）
［日　　時］2026 年 12 月 10 日(木)　13:30～16:30（受付 13:00～　）
［会　　場］茨城県庁 11 階 1103 会議室　（水戸市笠原町 978－６）
［講　　師］小林　祐児 氏
（株式会社パーソル総合研究所　主席研究員 執行役員　シンクタンク本部長）
［参加費］無料
［参加対象］茨城県内に事業所のある企業の経営者、経営企画・人事・総務等担当者
［人　　数］30 名（先着順）
［申込締切］2026 年 12 月 3 日(木)まで
［内　　容］
・リスキリング・ブームの「その後」と AI 時代の学びの特徴
・世界一学ばない日本人はなぜうまれるか
・「ろうそく型」から「炭火型」へ　育成の発想転換
・「いつもの研修」を変えるツボ
・中小企業の育成戦略と事例

【問い合わせ先】
県産業戦略部 産業人材育成課 人材育成グループ
TEL　029-301-3653　　E-mail　rousei4@pref.ibaraki.lg.jp

◆◇◆

10.【案内】最低賃金 1,136 円以上へ引き上げた県内中小企業等を支援します！

今年度の茨城県の最低賃金は、令和８年 10 月 18 日（日）から、過去最高の【1,136 円】となりました。

茨城県では、この最低賃金引上げと企業の生産性向上を強力にバックアップするため、「賃上げ支援関連事業（いばらき賃上げ支援金、いばらき業務改善奨励金)」の申込受付を開始しております。

＜事業概要＞
１．いばらき賃上げ支援金
茨城県最低賃金 1,136 円以上へ引き上げた県内中小企業等を支援します。
■1 社あたりの補助上限なし！
■例えばパート 10 人の賃金引上げで【23 万円】支給！

２．いばらき業務改善奨励金
事業場内最低賃金を引上げ、生産性向上のための設備投資等を行う中小企業等を支援します。
■R8 年 4 月以降の設備投資等が対象！
■社労士への報酬補助があるため申請書類の作成も気楽に行えます！

※申込期限：2027 年１月 29 日（金）まで

▼事業の詳細、お申し込みは特設サイトをご確認ください。
https://ibaraki-chinage.com/

【問い合わせ先】
いばらき賃上げ支援事務局
TEL：029-224-6332　　E-mail：ibaraki-chinginup@nta.co.jp

◆◇◆

11.【広告募集】茨城県庁舎（行政棟）内広告募集中！

茨城県では、県有資産の有効活用を図るとともに県民サービスの向上と地域経済の活性化に寄与することを目的に、県庁舎（行政棟）内の有料広告を募集しています。１ヶ月単位で契約ができるため、イベントなどのスポット広告にもご利用いただけます。

県庁敷地内に勤務する職員は約2,600人、その他年間約15万人の方が県庁舎（25階展望ロビー）に来庁しています。様々な人たちが行き交い情報を発信する県庁舎を、ＰＲの場としてぜひご活用ください。

募集に係る資料等につきましては、以下の県ホームページに掲載しております。
https://www.pref.ibaraki.jp/somu/kanzai/koyu/kokoku/kokokuh26/kokoku-gaiyoh26.html
現在の掲出空き状況はこちら！
https://www.pref.ibaraki.jp/somu/kanzai/koyu/kokoku/kokokuh26/documents/r8raki.pdf
お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】
県総務部　管財課　施設管理グループ
TEL：029-301-2387　　E-mail：kanzai2@pref.ibaraki.lg.jp

◆◇◆

12.【案内】事業者による「合理的配慮の提供」をお手伝いします！

障害のある方の特性について、対応方法がわからないとお困りではありませんか？

・・・　肢体不自由のある方の特性　・・・
肢体不自由のある方の中には、上肢や下肢に切断や機能障害のある方、座ったり立ったりする姿勢保持が困難な方がいます。杖や松葉杖、義足、自力歩行や電動の車いすを使用している方がいたり、手にマヒがある方や脳性マヒで不随意運動を伴う方などでは、文字を入力できなかったり、狭いスペースに記入することに困難さを感じている方もいます。

○○○　合理的な配慮　○○○
本人の希望や困りごとを確認した上で、以下のような配慮が考えられます。
・飲食店で車いすのまま着席したいという申し出には、机に備え付けの椅子は片づけて、車いすのまま着席できるスペースを確保する。
・申込書類に自分で記入することができず、同行者もいないので、店員に代筆してほしいという申し出には、十分に本人の意向を確認した上で、後で記入内容について見解の齟齬が生じないように他の店員も立ち会いながら、店員が代筆による記入を行う。

県では、「茨城県障害者差別相談室」を設置し、このような障害特性への対応についても、助言・情報提供・関係者間の調整、組織内の周知に活用できる、研修等への講師派遣を行っております。ぜひご活用ください。
※「障害のある人もない人も共に歩み幸せに暮らすための茨城県づくり条例（障害者権利条例）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」において、「合理的配慮の提供」は、事業者の義務とされています。

【相談・講師派遣申込対象者】
県内の事業者（個人、法人を問わない）、非営利団体など

【問い合わせ先】
「茨城県障害者差別相談室」
※電話、メール、FAX、来所により、無料で相談受付中。
住所：水戸市千波町1918
セキショウ・ウェルビーイング福祉会館２階（茨城県総合福祉会館）
相談時間：月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）午前９時～午後５時
電話番号：029-246-6049
FAX番号：029-243-3854
メールアドレス：s-sohdan@ibaikuseikai.com

◆◇◆

13.【案内】11/10～11/16はアルコール関連問題啓発週間です！

毎年11月10日から11月16日は、「アルコール関連問題啓発週間」です。
アルコール関連問題は、本人の健康だけでなく、業務上のミスや事故、欠勤、生産性の低下など、職場にも大きな影響を及ぼす可能性があります。
アルコール依存症は、飲酒量や飲酒のタイミング、飲酒する状況を自分でコントロールできなくなる病気です。「飲み過ぎているかもしれない」と感じながらも飲酒をやめられない状態となり、適

切な治療や支援が必要となります。
　また、アルコール依存症は誰にでも起こり得る病気であり、「自分は大丈夫」と思っている方の中にも依存症予備群が含まれている場合があります。そのため、早期発見・早期対応が重要です。
事業者の皆様におかれましては、従業員の飲酒に関する正しい知識の普及や、健康相談を受けやすい職場環境づくりにご協力をお願いいたします。
　茨城県ホームページでは、適正な飲酒量の目安やスクリーニングテスト（自己診断）、純アルコール量や分解時間を確認できるWebツールを掲載しています。職場の健康管理やセルフチェックにぜひご活用ください。
　また、茨城県精神保健福祉センターでは、アルコールに関する相談を受け付けています。従業員ご本人はもちろん、ご家族や職場関係者からの相談も可能です。
一人で抱え込まず、早めにご相談ください。

●茨城県ホームページ【アルコール依存症】
　https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/shofuku/seishin/aruko-ruizonn.html

●アルコール依存症相談窓口
　茨城県精神保健福祉センター　Tel:029-243-2870

【問い合わせ先】
県福祉部　障害福祉課 精神保健グループ
TEL：029-301-3368　　E-mail：shofuku-seishin@pref.ibaraki.lg.jp

◆◇◆

14.【案内】「茨城県ひとり親ワークライフ臨時サポート事業」のご案内

　茨城県では、ひとり親の皆さまを対象に、ご家庭への支援員の派遣や、施設への子どもの預かりを無料で行い、仕事と家庭の両立やキャリアアップを応援します。
　ひとり親の皆さまにぜひ活用していただきたい内容となっておりますので、ぜひご利用ください。

事業の内容については、ホームページやチラシをご覧ください。
【ホームページ】
https://www.kids.pref.ibaraki.jp/kids/nursing06_05/
【チラシ】
http://www.kids.pref.ibaraki.jp/~kids/kosodate/nursing/nursing06/01/01hitorioyawlstirasi.pdf

【問い合わせ先】
県福祉部　子ども政策局青少年家庭課　青少年・母子福祉グループ
TEL：029-301-2183　　E-mail：hitorioyasupport@pref.ibaraki.lg.jp

◆◇◆

15.【案内】11/21（土）～23（月・祝）開催！「茨城をたべよう収穫祭～秋の大ごちそう博～」について

　県では、昨年度に引き続き、本県が誇る食材・加工品等の魅力を首都圏に発信し、本県農林水産物の認知向上と販路の拡大を図るため、下記のとおり「茨城をたべよう収穫祭～秋の大ごちそう博～」を開催いたします。
　当日は、茨城県民がこよなく愛する地元最強グルメや「シン・いばらきメシ総選挙2026」受賞グルメが楽しめるグルメブースのほか、茨城のお酒ブースやマルシェブースなど約70店が集結し、茨城の魅力をお届けします。
ぜひご来場ください！

１　日　時　2026年11月21日（土）～23日（月・祝）　10:00～20:00
　　※最終日は10:00～17:00まで

２　場　所　駒沢オリンピック公園中央広場（東京都世田谷区駒沢公園1-1）

３　内　容
（１）グルメブース

・地元最強グルメ
・「シン・いばらきメシ総選挙 2026」受賞グルメ
・一流シェフによる限定メニュー
（2）茨城のお酒ブース（クラフトビール・日本酒・ワイン）
（3）マルシェ、観光・PR ブース
（4）その他特別企画
・桜木心菜（私立恵比寿中学）とお笑いコンビ・カナメストーンによるトークショー
・モンブランかけ放題
・茨城グルメ回してポン（巨大カプセルトイ）　ほか
※詳細は、公式ホームページをご覧ください。
https://ibaraki-shukakusai2026.jp

４　入場料　無料

【問い合わせ先】
県営業戦略部　販売戦略課　企画広報グループ
TEL：029-301-3945　　E-mail：hanryu4@pref.ibaraki.lg.jp

◆◇◆

16.【案内】従業員の肝炎ウイルス検査について

B 型・C 型肝炎ウイルスは感染すると慢性化しやすく、自覚症状のないまま進行して、肝硬変や肝臓がんの原因になることがあります。現在は、副作用の少ない飲み薬で、コントロールが可能な疾患です。
従業員の健康管理のため、これまで肝炎ウイルス検査を受けたことがない方には、一度検査を受けるようお勧めください。
また、検査の結果、陽性と判定された方を対象に、精密検査費用や B 型・C 型ウイルス性肝炎治療費の助成制度があります。
■検査を受けられる公的機関
・県内の各保健所（無料、匿名）
・お住いの市町村が実施する住民健診（40 歳以上）
■検査日程等
実施日や自己負担の有無などは、検査機関によって異なります。受検を希望される場合は、事前に各検査機関へお問い合わせください。

詳細は、以下の県ホームページをご覧ください。
https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/yobo/shitpei/yobo/kanen/kanen-taisaku.html

【問い合わせ先】
県保健医療部 疾病対策課 難病対策グループ
TEL：029-301-3220　　E-mail：yobo6@pref.ibaraki.lg.jp

◆◇◆

17.【案内】（第４弾）『DX ソリューションフェア In KAMISU』開催ご案内

茨城県では、製造業が抱えている課題である、生産設備の高経年化、人材不足などの課題を解決する手段として、生産業務のＤＸ化、設備メンテナンスのスマート化の推進をしております。
そこで、今回で４回目の開催となる、製造業の企業をメインとした社内・現場業務で幅広く活用できるＤＸに関するサービスや技術の展示会に加え、企業・学識者によるスマート保安やＤＸ・ＡＸに関する講演会を以下のとおり開催いたします。
生産現場でＤＸ推進業務に携わっている方やＤＸに興味関心のある方は是非お越し下さい。

（第 4 弾）『DX ソリューションフェア In KAMISU』
【日時】2026 年 11 月 26 日（木）10:00～17:00（開場 9:50）
【場所】アートホテル鹿島セントラル　２Ｆ　鳳凰の間
【住所】神栖市大野原４丁目－７－１１
【参加費】無料
【参加方法】
参加申し込み URL：
https://apply.e-tumo.jp/pref-ibaraki-u/offer/offerList_detail?tempSeq=92242

【ホームページ】
https://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/chikei/keikaku/dxfair.html

【問い合わせ先】
県政策企画部　地域振興課　鹿行グループ
〒310-8555　茨城県水戸市笠原町978番6
TEL:029－301-2730　E－mail:chikei3@pref.ibaraki.lg.jp

◆◇◆
◆

★ご覧いただき、ありがとうございました★　次号をお楽しみに！！

◇県産業戦略部では、主に企業の方に向けて当メールマガジンを毎月発行しております。

当メールの定期配信をご希望の場合は、下記E-mailあてに、
「氏名、企業・団体名、連絡先、E-mail」を記載のうえ、送信願います。

また、本メールマガジンへのご意見等ございましたら、下記発行元に電子メール、またはFAXにてお寄せください。

—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆

◇　発行元、ご意見・お問い合わせ先
茨城県産業戦略部産業政策課総務Ｇ企画担当
住　所：〒310-8555　茨城県水戸市笠原町978-6
連絡先：TEL　029-301-3515　FAX　029-301-3539
E-mail：shorobu1@pref.ibaraki.lg.jp
◇　Copyright(C) 2008　茨城県 掲載記事の無断転載を禁じます。

—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆